

ふれあい通信



↑ロゴは第二中生徒作品です

事務局:教育委員会生涯学習課 048-424-9150

地域学校協働本部の活動も5年目を迎えました。学校、地域の方々にも少しずつご理解、ご協力をいただき、緩やかに活動の輪が広がっています。今年度も、中央公民館を拠点に学校の依頼に基づき、教育活動を支援し、子どもたちの豊かな学びの創造、よりよい環境づくりを支えるために活動をしてまいります。

5月の活動を紹介します。

【広沢小学校5年生『家庭科 おいしい楽しい調理の力』青菜のおひたしの授業支援】

5/22 広沢小学校の5年生の調理実習を5名の地域の方々が支援しました。家庭科は5年生から始まる教科で、当日初めて包丁を使用するという内容でした。児童は身支度を整え、先生の説明に耳を傾け、包丁を扱う場面ではまな板に包丁をのせ「包丁通ります！」と声に出しながら最大の注意をするよう説明がありました。持参した「ほうれん草」を



ゆで、冷水にさらし、水分をしぼっていただくという流れです。各グループに地域の方が入り、沸騰した鍋にほうれん草を入れる、水にさらす、しぼる、切るを見守りました。試食をするときには、「ほうれん草は嫌いだったけれど食べることができた」「おいしかった」などそれぞれに感想を述べていました。

【本町小学校3年生『社会科 市のようす』の学習による公民館訪問】

5/22 本町小学校の3年生が中央公民館を見学しました。館長の挨拶の後、職員の方が館内を案内してくださいました。初めてみる「和室」を知る児童もいて、「鴨居」「床の間」「ふすま」など和室の設えを一つ一つ丁寧に教えてもらいました。事前学習では、公民館についての質問事項を用意し、館内を見学した後に質問タイムです。

公民館長の説明に真剣に耳を傾けました



第二中学校区地域学校協働活動では、この後広沢小学校6年生の水墨画、華道の体験を支援する計画です

本町小学校3年生が事前に学習をした際の質問事項の一部を紹介します。

「和光市 中おうこうみん館のことを知ろう！」

Q1 へやは全部でどこありますか。

A1 12部屋あります。

Q2 どのへやが人気ですか。

A2 体育室が人気です。

Q3 教室以外のやくわりはありますか。

A3 公民館は人と人をつなぐ場所です。学校と同じで友達をつくったり、年齢の違う人が一緒に運動したり学んだりする役割があります。

Q4 なぜ公民館はいろいろな人がつかえるようにしているのですか。

A4 公民館は地域の人たちが集まって、勉強したりお話ししたりするために作られたので、市民の方が使えるようになっています。

お茶室の説明を聞き、メモをとっています。

